



こちら、三中図書館

10月号



市川市立第三中学校図書館 2020.10.4



全国読書週間 10/27(水)~11/9(火)

「最後の頁を閉じた

違う私がいた」

全校ビブリオバトルをお楽しみに！

図書委員会では、桜歌祭・文化の部の企画として、全校ビブリオバトルを準備中です。昨年度は新型コロナウィルス感染防止のため、委員会は掲示物だけの参加でしたが、今年は動画を事前に収録しておいて当日各クラスで視聴してもらう形での実施が可能になりました。

全校生徒の投票でチャンプ本を決めますから、
当日は発表者の話に耳をすませて、
一番読みたくなった本に投票してくださいね。
翌日お昼の放送でチャンプ本を発表します。



新しい雑誌が入りました。

生徒会の委員会活動費で雑誌を購入しました。休み時間や放課後に楽しんでください。

『12球団全選手カラーベスト名鑑 2021』

『Jリーグ選手名鑑 2021秋・冬』

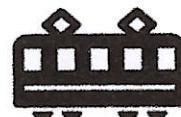
『鉄道ファン 2021.11』『BLUTUS Casa 動物園と水族館』

『スポーツ・グラフィック ナンバーPLUS 東京オリンピック 2020 輝きの記憶』

『スポーツ・グラフィック ナンバーPLUS B.リーグ オフィシャルガイドブック』

『PopTeen 2021.11』『K★STAR BTS超特集号』

『TVガイド別冊シリーズ 2021年秋 おうち時間を楽しむ韓国ドラマ』



おすすめの本

『オール・アメリカン・ボーイズ』

ジェイソン・レイノルズ ブレンダン・カイリー

金曜日の放課後、ハイスクールのトイレで生徒の少年たちは浮かれています。今夜はジルの家でパーティーがあるのです。窮屈な学校生活から解放されて盛り上がるし、うまくすれば可愛い女の子と知り合えるかも知れません。

いったん仲間と別れた黒人少年ラシャドは、パーティーに行く前にポテトチップとガムを買おうと思ってジェリーの店に寄りました。たまたまラシャドのそばでビールを選んでいた人が転んで、瓶がわれて騒ぎになります。間の悪い事に、ちょうどその時携帯を出すために床のカバンに向かってしゃがんでいたラシャドは万引きの容疑をかけられてしまいます。そして、店に巡回に来ていた警察官に引きずり出され、道路に押さえつけられ、殴る蹴るの暴行を受けます。

一方、白人少年のクインはやはりジルの家のパーティーに行くために、友達とジェリーの店の前で待ち合わせをしていて、ラシャドが殴られる様子を目撃します。クインは、殴っている白人警官が友人グッズの兄のポールであることに気づき、やばいシーンを目撃してしまったと思います。

翌朝、病院のベッドでいろんな機械につながれて目覚めたラシャドに、父親は「抵抗しない、口答えしない、だまって手はあげたまま」の教えを守らなかったのかと説教を始めます。

この後、事件の波紋は町中にひろがり、ラシャド自身も目撃者クインもまわりの少年少女たちも色々なことを考え行動していきます。

ラシャドの受けた暴力の理不尽さに怒りを感じるとともに、人種差別の問題は白人たちも含めて社会全体に強い緊張を強いていることが分かりました。

ラシャドのパートを書いたのは黒人作家のレイノルズ、クインのパートを書いたのは白人作家のカイリーです。